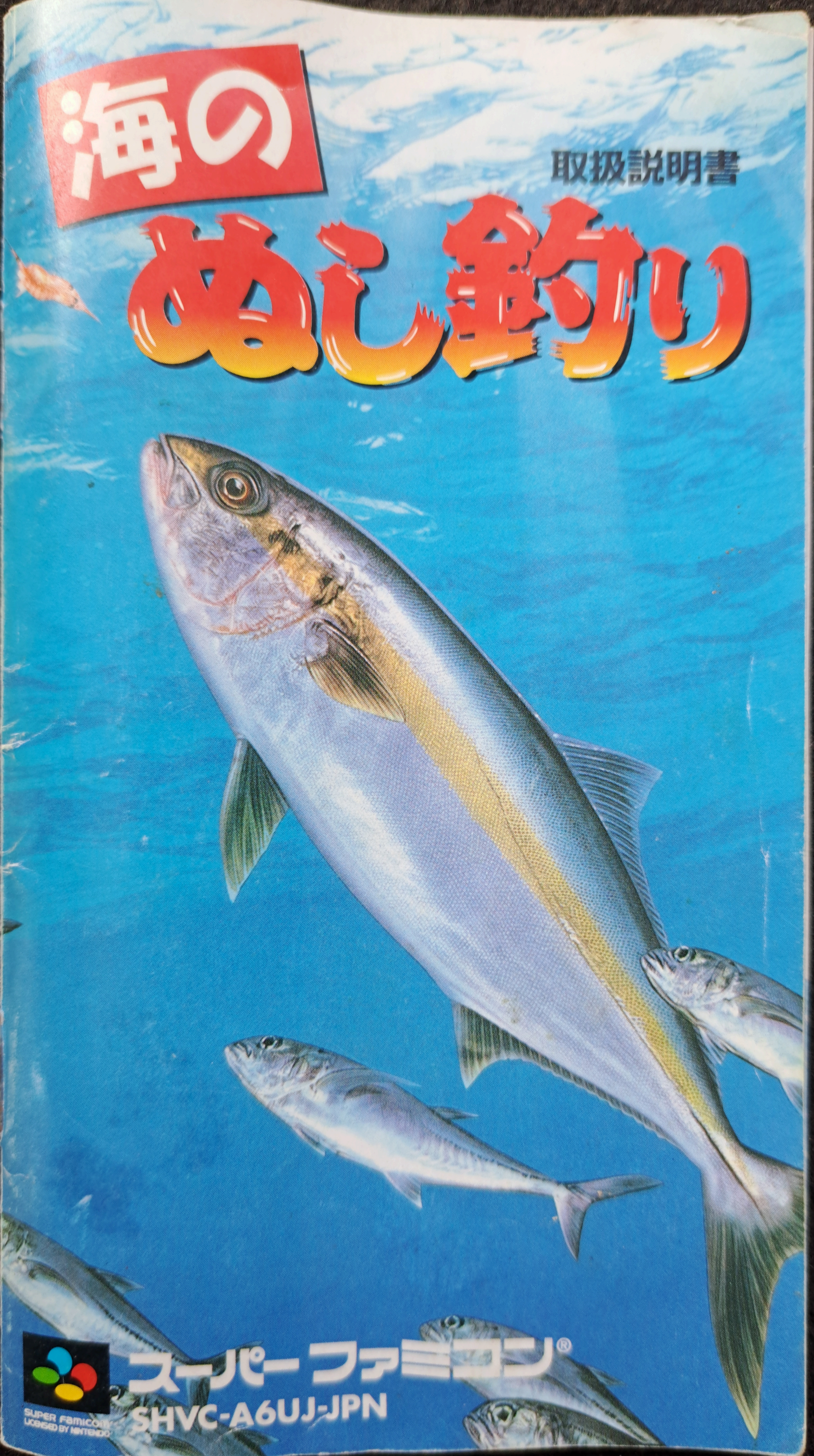
海の

取扱説明書

ぬし釣り



スーパーファミコン®

SHVC-A6UJ-JPN

SUPER FAMICOM™
LICENSED BY NINTENDO®

このたびは当社のスーパーファミコン専用カセット『海のぬし釣り』をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、正しい方法でお使いください。なお、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

⚠警告

疲れた状態や、連続して長時間にわたるご使用は、健康上好ましくありませんので避けてください。ごくまれに、強い光の刺激や、点滅を受けたり、テレビ画面等を見たりしている時に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失等の症状を経験する人がいます。こうした症状を経験した人は、ゲームをする前に必ず医師と相談してください。また、ゲームをしていて、このような症状が起きた場合には、ゲームを止め、医師の診察を受けてください。

ゲームをしていて、手や腕に疲労、不快や痛みを感じた時は、ゲームを中止してください。その後も痛みや不快感が続いている場合は、医師の診察を受けてください。それを怠った場合、長期にわたる障害を引き起こす可能性があります。他の要因により、手や腕の一部に傷害が認められたり、疲れている場合には、ゲームをすることによって、悪化する可能性があります。そのような場合は、ゲームをする前に医師に相談してください。

海のぬし釣り

CONTENTS

●ものがたりとキャラクター紹介……P4
●ゲームの始め方……P6
●操作方法……P8
●お店とアイテム紹介……P12
●釣りの始め方……P14
●釣りのやり方……P20
ウキ釣り・夜釣り……P20
ミャク釣り・ヘチ釣り・サビキ釣り……P21
投げ込み釣り・タコ釣り……P22
投げ釣り……P23
船釣り・イカ釣り・ビシ釣り・カゴ釣り…P24
エサの種類……P25
ルアー釣り……P27
トローリング……P29
●キャスティング――シカケの投げ方……P30
●ファイト――魚の釣り上げ方……P31
●釣り上げ？それともリリース？……P32
●釣り場案内……P33
●動物とのつき合い方……P40
●ゲームのワンポイントアドバイス……P42

それぞれの“ぬし”を

ものがたり

波野港に、釣り好きで仲よしの４人家族が住んでいました。ある日、家族はそれぞれの思いを胸に、幻の魚「海のぬし」を釣るために旅に出かけます。「ぬし」をさがす旅の途中、いろいろな人々や動物たちとの出会いが待っています。そして、いつの日か「海のぬし」に出会う時が……！

キャラクター紹介

■弟：一郎（9才）

釣り友だちの弘樹くんから、体長４メートルもある「クロカジキ」という魚がいると聞いた彼は、いても立ってもいられなくなり、「クロカジキ」を求めて釣りに出かけます。



■姉：真理（12才）

「優しい海のぬし」という本で読んだ、「マンボウ」という魚に会うと願いごとがかなう、という伝説に魅せられ、釣りに出かけます。



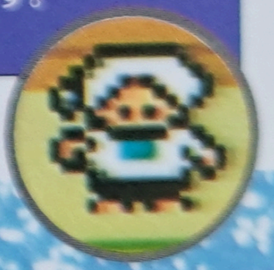
■父：勝洋（34才）

かつてはスゴ腕の釣り師だった彼のもとに、南の離島にいる魚「クエ」から挑戦状が送られてきました。その挑戦を受けるために、釣りに出かけます。



■母：好江（32才）

近所のものしり婆さんは、頭がよくなるといわれる「クロマグロ」の頭を焼いた、兜焼きという料理を食べたおかげで、100才の今も元気でものしりです。それを聞いた彼女は、家族の健康のため、「クロマグロ」を釣りに出かけます。



さがす旅に出発だ！

ゲームの始め方

タイトル画面





水族館モード

タイトル画面で、「はじめる」の文字が表示されたら、スタートボタン（またはAボタン）を押してください。

タイトル画面でボタンを押さずにいると、しばらくしてデモ画面の水族館モードとなります。このモード中にAボタンを押すと、いろいろな魚（最初は７種類）を見ることができます。タイトル画面に戻るときはBボタンを押してください。

ゲームを始める

●主人公を選択



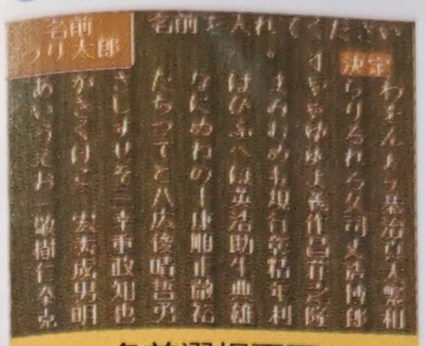
キャラクター選択画面

左の画面で「はじめる」を選んだあとに、家族４人の中から好きなキャラクターを選んでください。十字ボタンでカーソルを動かし、Aボタンで決定します。キャンセルはBボタンです。

以前のセーブデータを消したいときは「記録を消す」を選択し、記録を消したいキャラクターを選んでください。

※4人の記録を消し、さらにもう一度「記録を消す」を選択して記録を消すと、すべての記録がもとに戻ります（初期化されます）。

●名前を決める

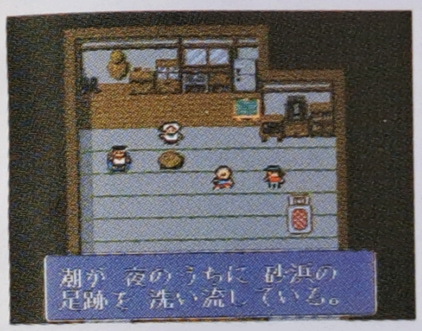


名前選択画面

主人公に好きな名前をつけられます。十字ボタンでカーソルを動かし、Aボタンで文字を入力していきます。入力した文字を消したいときは、Bボタンを押すか、「く」にカーソルを合わせ、Aボタンを押してください。

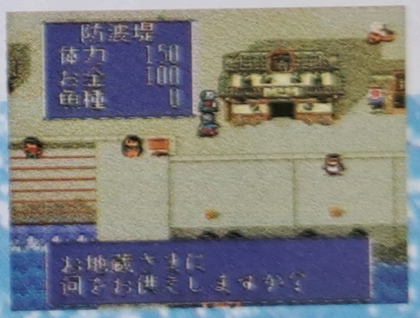
名前の入力が終わったら「決定」にカーソルを合わせ、Aボタンを押してください。

●ゲームスタート



いよいよゲームスタートです。メッセージの最後に▽が表示されているとき、AまたはBボタンを押すと、メッセージの続きが表示されます。

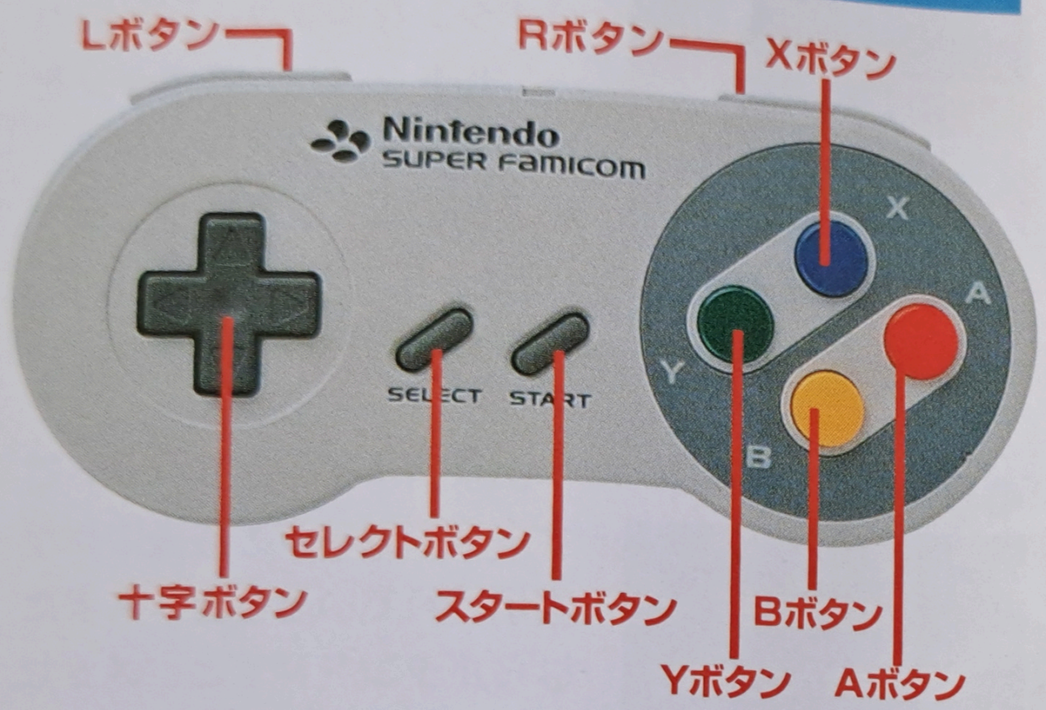
ゲームを終了するとき



お地蔵さまに話しかけると、これまでの記録をセーブすることができます。セーブをしたら、スーパーファミコンの電源を切ってください。次にゲームするとき、続きから遊ぶことができます。

操作方法

コントローラの操作方法



スタートボタン：タイトル画面でこれを押すとゲームをスタート。

セレクトボタン：ゲーム中にポーズをかける。もう一度押すと、ポーズを解除。

十字ボタン　：キャラクターの移動。カーソル（▷印）を上下左右に移動。

Aボタン　：命令コマンドを開く。命令コマンドの決定。動物への攻撃……など。

Bボタン　：釣りをする。命令コマンドを閉じる。命令コマンドのキャンセル……など。

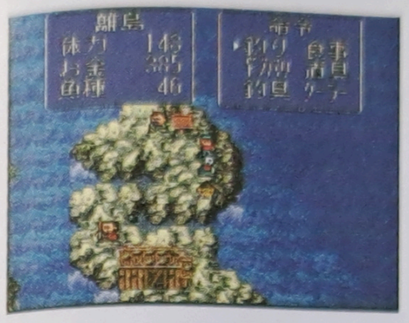
Lボタン　：「釣りノート」のページをもどす。

Rボタン　：「釣りノート」のページを進める。

Yボタン　：釣りを始めたり、やめたりすることができる。

Xボタン　：使用しない。

命令コマンドの操作



Aボタンで命令コマンドを開きます。Bボタンで命令コマンドを閉じたり、ひとつ前の命令コマンドにもどしたりします。

●ステータスの説明



ここには、現在のステージ名が表示されます。

体力

プレイヤーの体力です。動物から攻撃を受けたり、泳いだりカヌーを漕いでのどがかわくと、体力が減ってしまいます。体力が0になったときは、ゲームを記録したお地蔵さんの前までもどされてしまいます。また、体力が多いと、動物に与えるダメージが大きくなります。

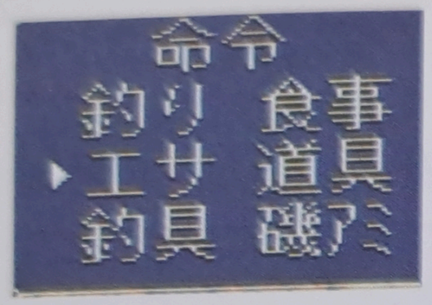
お金

釣り具や道具を買ったり、宿屋に泊まったりするときにお金を使います。釣った魚を魚屋へ持っていくと、その魚の大きさに応じた値段で買い取ってくれ、お金を稼ぐことができます。

魚種

今までに釣り上げた魚の種類です。「海のぬし」を釣り上げ、なおかつ108種類の魚を釣り上げていると、新たな「ぬし」が現れます！

命令コマンドの説明



コマンドは十字ボタンで選択し、Aボタンで決定。Bボタンでキャンセルできます。

釣り／移動

「釣り」を選択してAボタンを押すと、主人公が釣り竿をかまえます。釣りをしているときは、コマンド内に表示されている「釣り」が「移動」に変わり、「移動」を選択すると主人公は釣りをやめ、移動できるようになります。

食事

持っている食料が表示されます。食事をすると、減った体力を回復することができ、シカケを遠くに飛ばせるようになります。また、海では喉がかわき体力が減りやすいので、ときどきジュースを飲んだりミカンを食べたりして水分を補給しましょう。

エサ／ルアー／ギジバリ

ウキ釣り、投げ釣りなど、エサをつける釣り方のときは「エサ」と表示されます。「エサ」を選択すると現在持っているエサが表示され、どれをハリにつけるか選択できます。ルアー釣りのときはこのコマンドが「ルアー」、トローリングのときは「ギジバリ」と表示されます。

道具

持っている道具（道具は釣具屋で買ったり、村人からもらったりします）が表示され、ここで使いたい道具を選ぶことができます。

釣具

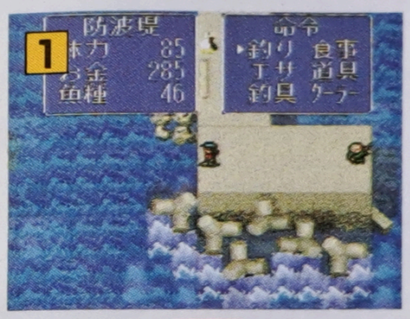
現在装備している釣り具が表示されます。ほかにも釣り具を持っていれば、ここでそれぞれの釣り具を選ぶことができます。

磯アミ／クーラー

釣り上げた魚の名前や大きさ、数などが表示されます。ゲームスタート時は、容量10（10匹入り）の磯アミを持っています。

釣りの操作方法

ここでは、ウキ釣りを例にして、釣りのおおまかな操作方法を紹介します。くわしい操作方法は20ページからの“釣りのやり方”を見てください。







1 命令コマンドで「釣り」を選ぶと釣りができます。ただし、水のないところでは釣りはできません。また、障害物にシカケが当たると、釣りができないときがあります。

2 竿、ウキ、ハリの準備ができていれば、Bボタンで竿を振り、ボタンを長く押していると遠くまで釣り糸を飛ばします。竿を上げるときもBボタンを押してください。

ウキが沈んだら、AかBボタンを押してあわせ（くわしくは30ページ）ます。

3 魚がハリにかかると、水中の画面に切りかわります。水中画面では魚の動きに合わせ、魚が止まったらAまたはBボタンで糸を引き、暴れたらボタンを放す、をくり返しながら少しずつ釣り上げていきましょう。

釣りをやめるときは、「移動」を選びます。また、方向ボタンのいずれかの方向を押し続けても、釣りをやめて移動することができます。

お店とアイテム紹介

村の案内



釣った魚を、大きさに応じた値段で買ってくれます。



釣り具や食料、道具などを売っています。



泊まると体力が全回復。釣りまくって少なくなった魚も、海に戻ってきます。ただし泊まると、ときどき潮の流れが変わって、溺れたり、流されたりするので注意しましょう。



話しかけると、ゲームをセーブ（記録）できます。また、おそなえをすると、なにかいいことがあるかもしれません。



釣果や釣り大会の順位が記録されます。大会でみごと1位になると、賞金がもらえます。ときどき、記録が書きかえられるので、そのときは新たな記録を目指してください。

●船の乗り方



沿岸や外洋では、船に乗らないと釣りができません。船長さんに船賃を払い、乗せてもらいましょう。船長さんはお金がたまると、船を釣り舟、クルーザーにとどんどん買いかえていきます。



▲沿岸で釣りができます。



▲外洋に出て釣りができます。

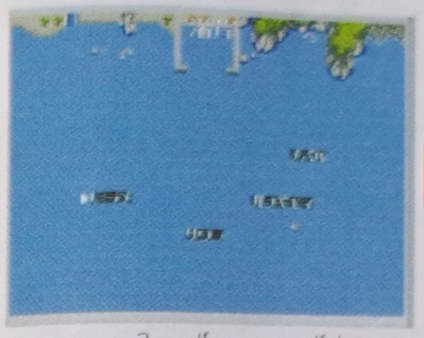


▲トローリングができます。

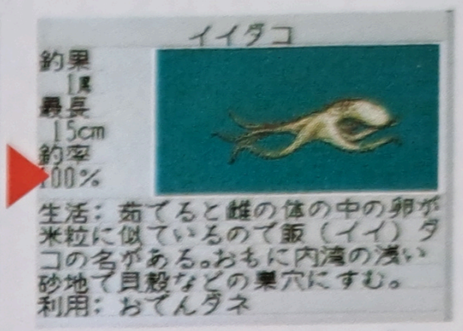
道具の使い方



釣った魚の記録が見られます。リリースした魚も記録されます。まだ釣っていない魚のページは白紙のままなので、がんばってノートの完成を目指しましょう。



▲どこの釣り場のどの場所で釣ったかが全部記録されます。



▲見たい魚でAボタンを押すと図鑑が表示されます。



乗って水の上を移動したり、乗ったまま釣りができます。ただし、カヌーを漕いでいて喉がかわくと体力が減ってしまいます。



浅瀬にいるゴカイなどを発見できます。



釣った魚を入れておく道具です。最初は10匹しか入らない磯アミを持っていますが、20匹または40匹入るクーラーに買いかえることができます。



水際でこれをまくと、魚がよってきます。



届いた絵ハガキを見ることができます。



ぬしがいる方向を示す。画面の上が北です。



宝箱を開けることができます。



船に乗るにはこれが必要です。



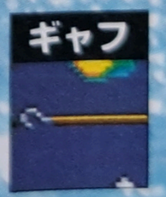
これがないと、磯を歩くことができません。



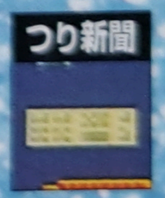
狂暴な魚から手を守ります。



時間を昼と夜に変えます。夜のみいる魚も。



大きな魚を引き上げるのに必要です。



大会で1位になると載ります。釣り情報も。



音楽をステレオかモノラルに切りかえます。

釣りの始め方

竿とシカケを選びましょう

最初はあまり釣り具を持っていませんが、釣具屋で釣り具を買いそろえると、いろいろな種類の釣りが楽しめるようになります。“シカケ”とは、竿以外の釣りの道具のことです。

●竿・ロッド

「釣具」で竿を選びAボタンを押すと、持っている竿が表示されます。使いたい竿を十字ボタンの左右で選択し、Aボタンで決定してください。竿の種類によって、釣りのやり方が変わります。竿を選択しなおすと、シカケを全部はずすことができます。

下の表を見れば、どの竿がどんな魚や場所、釣り方に適しているかわかります。

【リール竿】 リールには、スピニングリール、両軸リール、片軸リールの3種類があり、初心者にはスピニングリールがオススメです。

■竿の名前	■説明
小物ザオ5m	アジ、ウミタナゴ
落とし込みザオ3m	クロダイ、アイナメ、メバル、カサゴ
前打ちザオ5m	防波堤フカセ、クロダイ
磯ザオ1号 5.3 m	クロダイ、メジナ、ウキ釣り、フカセ釣り、アジのサビキ釣り
磯ザオ3号 5.3 m	シロギス、アイナメ、カサゴ、スズキの近場用仕掛けなど
磯ザオ5号 5.3 m	カゴ釣り、荒磯での大型回遊魚

【タメのきく竿】 大物を釣るときにとても役に立ちます。

■竿の名前	■説明
イシダイザオ 5.2 m	イシダイ、イシガキダイ、シマアジ、大型回遊魚
モロコザオ5m	1m以上、10kg以上の超大物、大型回遊魚、クエ、カンパチ、イソマグロ

【投げ釣り竿】 シカケにテンビンを使用すると、遠くまで投げることができます。

■竿の名前	■説明
投げザオ4m	シロギス、カレイ

【船釣り竿】 船に乗っているときしか使用できません。

■竿の名前	■説明
船先調子 2.5 m	水深20~50m、カワハギ、ハマダイ、イサキ、アジ、イシモチ、イナダ
船中小物用 2.5 m	水深20m、ハゼ、シロギス、カレイ、アイナメ、クロメバル
船中型リール 2.5 m	水深80~150 m、マダイ、ワラサ、タチウオ、アマダイ
船電動リール 2.5 m	水深100 ~200 m用で魚を引き上げる力が強い
船大物用 2.7 m	ヒラマサ、シマアジ、ブリ
船深海用 2.3 m	水深200 m以上、キンメダイ、クロムツ、アコウダイ、深海の根魚
船泳がせ 2.4 m	イワシの生きエサ、ヒラメ
船コマセ釣り用 3.6 m	マダイのコマセ釣り
船イカ釣り用 2.4 m	イカ

【ルアーロッド】 ルアー釣り用の竿です。ルアーのサイズや釣りたい魚の大きさに合わせてロッドを選びます。

■竿の名前	■説明
ルアーロッド8フィート	カサゴ、メバル、コノシロなど
ルアーロッド10フィート	クロダイ、マダイ、イナダなど
ルアーロッド14フィート	スズキ、カンパチなど

【トローリングロッド】 クルーザーに乗っているときにしか使用できません。魚の大きさに合わせてロッドを選びます。

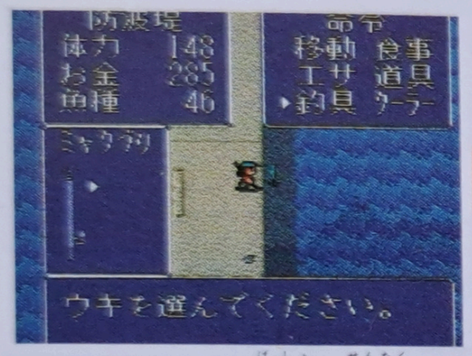
■竿の名前	■説明
軽量級30ポンド	カツオ、イナダ、サバなど
中量級50ポンド	シイラ、メジマグロなど
重量級80ポンド	キワダマグロ、ビンナガ、ホンマグロ、ヒラマサなど
超重量級130ポンド	クロカジキ、バショウカジキなど

●シカケ

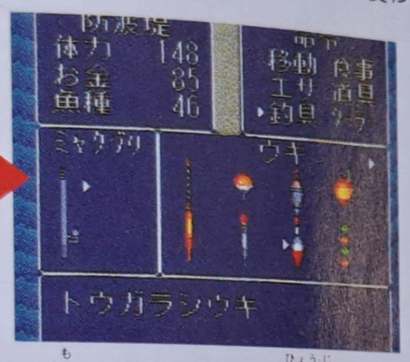
命令コマンドの「釣具」で竿を選んだあと、シカケを選択します。シカケは“ウキ”、“オモリ”、“カゴ”、“ビシ”の4種類。このなかのどれを選ぶかによって、釣りのやり方が変化します。竿を選択しなおすと、シカケを全部はずすことができます。

それぞれの表を見れば、どのシカケがどんな魚や場所、条件に適しているかがわかります。

【ウキ】 タナ調節、魚のあたりを知る目印として、ごく一般的に使われます。



▲ウキをつける場所を選択しAボタンを押します。



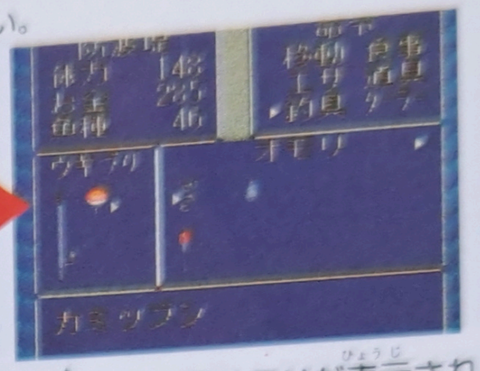
▲持っているウキが表示されるので、使いたいものを選びAボタンで決定してください。

■ウキの名前	■説明
玉ウキ	小物、ウミタナゴ、小アジ、小サバ、イワシ、メバル、サヨリ、ハゼ
棒ウキ	波静かな感度優先。ウミタナゴ、イワシ、サヨリ、ハゼなど
トウガラシウキ	トウガラシ型のウキ
立ちウキ	波静かな感度優先。クロダイ、メジナ、ボラ、ブダイ、サヨリ
環付き立ちウキ	遊道式のうえ深いタナも探れる
ブダイウキ	ブダイ釣り用の大型立ちウキ
円錐ウキ	メジナ、クロダイ、イサキ、ヒラマサ、カンパチ
発砲円錐ウキ	荒磯カゴづり
水中円錐ウキ	潮乗りがよい。メジナ、クロダイ、イサキ
電気ウキ	夜釣り用
ケミホタル用発砲ウキ	夜釣り用
飛ばしウキ	遠くへ投げるための重めのウキ
シモリウキ	中通し玉ウキは下のほうほど小さく、タナ調節に最適

【オモリ】 海底の状態や潮の速さ、釣り方などによってどのオモリにするか使いわけてください。



▲オモリをつける場所を選択し、Aボタンを押します。



▲持っているオモリが表示されるので、その中からつけたいオモリを選び、Aボタンで決定します。

■防波堤用	ミャク釣り／サビキ釣り／ヘチ釣りに適したオモリ
カミツブシ	クロダイ、メジナ、ウミタナゴ、メバル
ナス型小	アジ、サバ

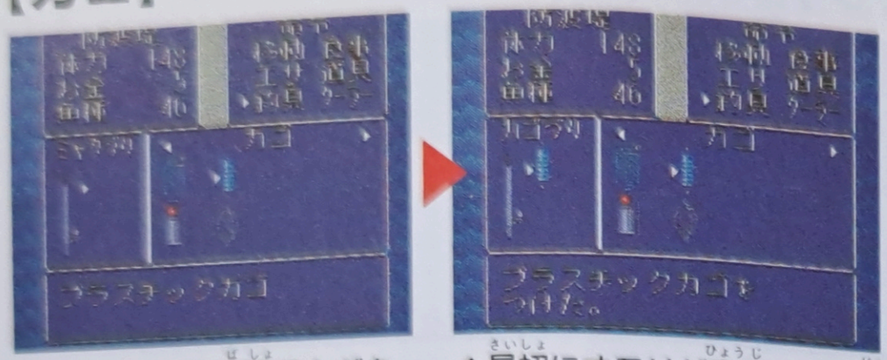
■投げ釣り用	(釣れる魚) シロギス、カレイ、ハゼ、アナゴ、イシモチ、アイナメ
スパイクテンビン	潮流の速いところで投げ釣りをするとき使用
ジェットテンビン	根掛かりの多いところで投げ釣りをするとき使用

■磯釣り用	(釣れる魚) イシダイ、イシガキダイ、ブダイ、クロダイ、アイナメ、カサゴ
小田原型	代表的な投げ釣り用のオモリ
ナツメ型	アタリをよく伝え、根掛かりしやすい。磯釣りには欠かせない

■船釣り用	船釣りに適したオモリ
ナス型大	メバル
テンビンオモリ	ブリ、ヒラマサ、マダイ
胴突き型+片テンビン	アコウダイ、キンメダイ、アジ、イカ、ヒラメ、ムツ



【カゴ】 サビキ釣り、磯のカゴ釣り、船釣りなどによく使われます。

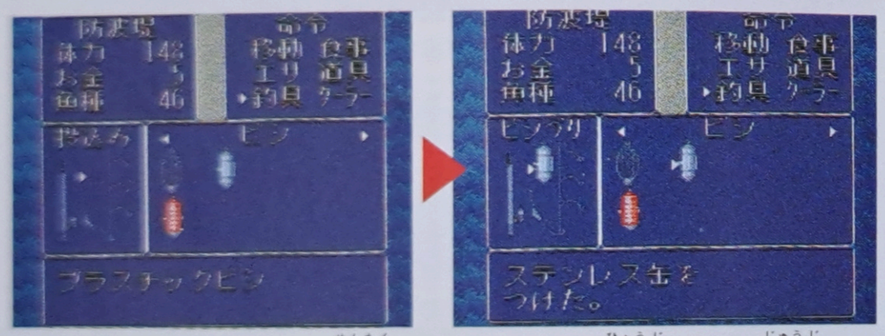


▲カゴをつける場所でAボタンを押します。

▲最初にオモリが表示され、十字ボタンの右を押すとカゴが表示されます。つけたいものを選びAボタンで決定します。

■カゴの名前	■説明
アミカゴ	アジ、イワシのサビキ釣り
反転カゴ	磯のカゴ釣り
金網カゴ	船釣り用の金属製のカゴ
プラスチックカゴ	船釣り用のプラスチックのカゴ

【ビシ】 船釣り用。ビシ釣りのときに使います。



▲ビシをつけるところを選択し、Aボタンを押します。

▲オモリが表示され、十字ボタンを3回押すとビシのウインドウにカーソルが移動します。つけたいビシを選び、Aボタンで決定してください。

■ビシの名前	■説明
金網ビシ	金属製で目が細かくエサが出にくい
プラスチックビシ	プラスチック製のビシ
ステンレス缶	内部にオモリがついているステンレス製のビシ

●ハリ・シカケ

竿やウキなどと同じく「釣具」でハリを選択すると、持っているハリが表示されます。「シカケ」を持っている場合、ハリが表示されている画面で十字ボタンの右を何回か押すと、シカケのウインドウにカーソルが移動します。ハリは基本的に大きな魚には大きなハリ、小さな魚には小さなハリを使います。

■丸型 	適した魚：大きな口の魚に最適。クロダイ、メジナ、メバル、アイナメ、イサキ
	ハリの種類：チヌ、メバル、グレ、イシダイ、伊勢尼
■袖型 	適した魚：小さな口の魚に最適。シロギス、カレイ、ハゼ、サヨリ
	ハリの種類：袖、カレイ、ハゼ、キス、流線
■角型 	適した魚：すばやい魚、口の大きな魚に最適。スズキ、クロダイ、カサゴ、ムツ、ハタ
	ハリの種類：スズキ、カイズ、ムツ、丸セイゴ、胴突き深海
■専用バリ	適した魚：ハリの名前になっている魚専用
	ハリの種類：マダイ、サヨリ、海タナゴ、ムロアジ、大型ムツ、クエ、ブラクリ型　アイナメ、タコ掛カニ付き、2本バリ

【シカケ】 対象魚とその大きさによって、さまざまな形態のものが用意されています。

松葉テンビン
胴つき仕掛け
イカ仕掛け・串角
イカ仕掛け・スッテ
胴つき仕掛け
サビキ仕掛け
4本バリ

釣りのやり方

ここでは、いろいろなシカケを使った釣り方を種類別に紹介していきます。どの竿を選ぶかで、エサ釣り（ウキ釣り、ミャク釣りなど）、ルアー釣り、トローリングなどの釣り方が決まります。

ウキ釣り・夜釣り

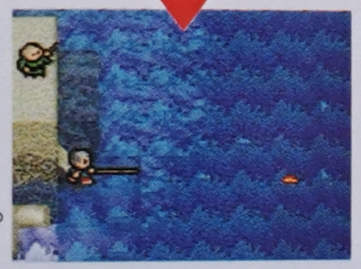
リール竿＋ウキ＋ハリを選択。そのあとエサを選びます。

ウキ釣り、夜釣りとも基本的に操作は同じです。夜釣りは、アイテムのヘッドライトを使うと行うことができます。

竿やシカケの用意が整ったら、Ｂボタンを押しシカケを海に投げ込みましょう（このことをキャスティングといいます。くわしくは３０ページ）。魚がエサにふれると、ウキが少し沈みます。そのあと、魚がエサに食いつくと、上のようにウキが沈むので、このときＡまたはＢボタンを押してください。あわせがうまくいくと、水中画面になります（くわしくは３１ページ）。



魚が食いつく前はプカプカと浮かんでいますが……。



魚が食いつくと、このように水中に沈みます。

リールはＡまたはＢボタンで巻くことができ、足もとまで引くとシカケを上げることができます。また、Ａ、Ｂボタンを同時に押すと、イッキにシカケを戻せます。

《エサが合っているとき》

魚がエサに食いつき、ウキが水中にクイクイッと引っぱられます。

《エサが違うとき》

右のイラストのように、ウキがポコッと浮き上がります。エサをつけかえてみましょう。



ミャク釣り・ヘチ釣り・サビキ釣り

ミャク釣りは、リール竿＋シカケ。ヘチ釣りは、落とし込み竿＋ハリ。サビキ釣りは、リール竿＋シカケ（サビキ仕掛け）を選択します。

竿やシカケの用意が整ったら、キャスティングしましょう。ＡまたはＢボタンでリールを引くことができ、足もとまで引くとシカケを上げることができます。また、Ａ、Ｂボタンを同時に押すとイッキにシカケをもどせます。

水中画面になったら、魚のいるタナ（魚が泳いでいる層）にエサを合わせ、ＡまたはＢボタンでシカケを上下させると、魚がエサに食いつきます。このとき、ＡまたはＢボタンを押して、あわせましょう。ちなみに、サビキ釣りの場合はエサをつけずに魚が釣れます。

《エサが合っているとき》

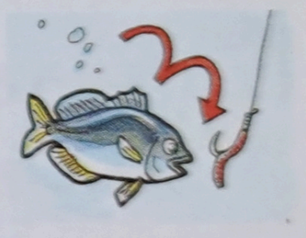
魚が興味をしめし、水中画面に切りかわります。

《エサが違うとき》

魚影が素早い動きで逃げてしまいます。

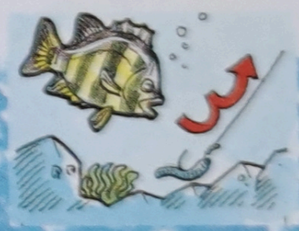
ミャク釣り

リールをゆっくり引くと、魚がだんだん近づいてきます。次にシカケを上下させ、魚のいるタナにエサを持っていくように動かします。魚が近づいてきたらリールをそのままゆっくり引き、魚がエサに食いついたら、すかさずＡまたはＢボタンを押して、あわせましょう。



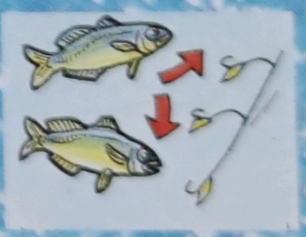
ヘチ釣り

水中画面に切りかわると、シカケは海底に沈んでいます。まずは、リールをゆっくり引き、魚がどこから現れるか見ましょう。次に魚のいるタナまでリールを引き、シカケを上下させおびき出します。シカケの目の前まで魚が来たとき、リールを動かすのをやめると、魚はパクッとエサに食いつきます。このとき、ＡまたはＢボタンを押して、あわせます。



サビキ釣り

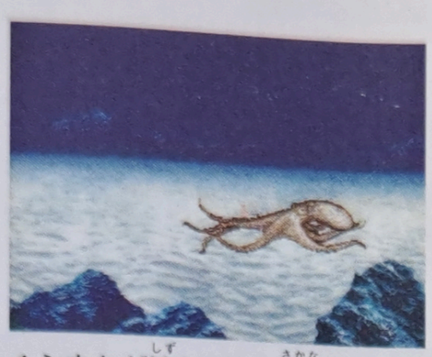
カゴをつけてコマセを持っていると、竿を上げたときコマセがばらまかれて魚がよってきます。上の３本のハリには、ときどき魚が近づいてかかりますが、ボタンの押し方は関係ありません。釣りの操作をするのは、いちばん下のハリにかかった魚で、操作のしかたはミャク釣りと同じです。複数の魚がかかった場合、上の３匹は関係なく、いちばん下の１匹の動きを見てリールを引きましょう。



投げ込み釣り・タコ釣り

投げ込み釣りは、リール竿＋オモリ＋ハリを選択。タコ釣りは、リール竿＋ハリ（タコ掛けカニ付き）を選択します。

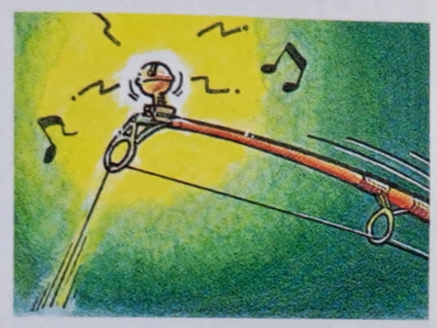
この釣り方ではシカケにオモリがついているので、シカケは海の底へ沈んでいき、魚が近よってきます。底にいる魚しか食いつきません。キャスティングしたあとは、AまたはBボタンでリールを引くことができ、A、Bボタンを同時に押すと、イッキに引き上げます。また、リールを引き上げるとシカケが浮き上がり、驚いて魚が逃げてしまいます。



▲シカケが沈んだら、魚がかかるまでひたすら待ちましょう。

《エサが合っているとき》

魚がエサにふれると、竿の先についている鈴が鳴ります。魚がエサをくわえると鈴が続けて鳴ります。このときにAまたはBボタンを押し、あわせてください。



《エサが違うとき》

底のエサに興味のない魚の場合、鈴は鳴りません。エサを変えるか、釣りの方法を変えてみましょう。

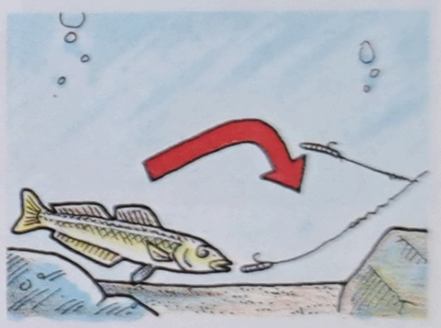
投げ釣り

リール竿＋オモリ（テンビン系）＋ハリを選択します。

砂浜から思いっきり遠くまで、シカケを投げることができます。キャスティングして、シカケが沈んだら、AまたはBボタンでときどきシカケを引き寄せ、魚の興味をひきます。魚がよってくると水中画面になり、シカケを海底につけると魚が近づいてきます。しかし、そのままにしておくと逃げてしまうので、AまたはBボタンを短く押して魚を誘います。魚が食いついたら、AまたはBボタンであわせましょう。リールを引くときはAまたはBボタンを押し、イッキに引き上げたいときはA、Bボタンを同時に押してください。



▲テンビン型のオモリをつけると投げ釣りができます。



▶シカケをイラストの矢印のように動かすと、魚が食いつきやすいです。

《エサが合っているとき》

自動的に水中画面に切りかわります。

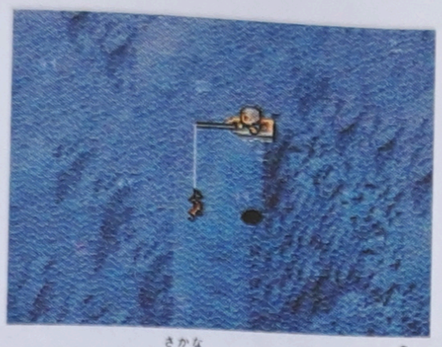
《エサが違うとき》

魚影が逃げてしまいます。

船釣り・イカ釣り・ビシ釣り・カゴ釣り

いずれも船釣り用竿で。イカ釣りには、シカケ(イカ仕掛け)。ビシ釣りには、ビシ＋シカケ。カゴ釣りのにはカゴ＋シカケを選択します。

キャスティングすると、シカケはそのまま下へ着水します。Bボタンを押すと糸を送り、Aボタンを押すと竿をあおり、リールを巻きます。また、釣りの最中に十字ボタンで釣り船を操作でき、同じ場所にとどまることができます。



▲リールを魚のいるタナまで伸ばしましょう。

魚のいる深さにシカケを合わせ、Aボタンで竿をあおりましょう。釣り方は、“サビキ釣り”（２１ページ）を参考にしてください。



▲魚が近づいたらAまたはBボタンをポンポンと軽く押し、引きを弱めましょう。



▲食いついたらAまたはBボタンであわせ、慎重に引き上げましょう。

《エサが合っているとき》

自動的に水中画面に切りかわります。

《エサが違うとき》

魚影が逃げ出してしまいます。

●エサの種類

命令コマンドの「エサ」を選ぶと、持っているエサが表示されます。使いたいエサを十字ボタンで選び、Aボタンで決定してください。ハリへのつけ方がいろいろあるエサの場合は、決定するときにAボタンを何回か押すとエサをつけた絵が変化します。好きなつけ方でBボタンを押しましょう。

【ゴカイ・イソメ類】中・小型の魚の釣りによく使われます。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
ゴカイ	中小型魚向き。体がやわらかいので投げ釣りには不向き
アオイソメ	シロギス、カレイ。身が丈夫で投げ釣り向き
イワイソメ	クロダイ、アイナメ。夜釣り向き
ジャリメ	中小型魚向き。シロギス
フクロイソメ	クロダイ、スズキ。夜釣りで光る
エラコ	カレイ、アイナメ、カサゴ、クロダイ

【貝類】中・小型の魚の釣りによく使われます。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
イガイ	クロダイ、アイナメ、石物のマキエ
サザエ	石物の好餌
アサリ	カワハギ
クロアワビ	石物の好餌
トコブシ	石物の好餌

【海藻類】実際の釣りでは、代用品としてダイコンの葉などの野菜を使う場合もあります

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
青ノリ	メジナ
ハバノリ	ブダイ
ホンダワラ	ブダイ

【人工エサ類】人工のエサ。投げ、磯、船用と多種あります。

■エサの名前	■エサの特徴
ネリエサ	パチンコ玉状のものを練り、ハリ全体を隠す
人工ワーム	人工イソメといった感じ。多種多様ある

【エビ・カニ（甲殻）類】海釣りの万能エサとして人気があります。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
モエビ	クロダイ、メバル、アイナメ
ザリガニ	クロダイ
オキアミ	アジ、サヨリ、ウミタナゴ
大粒アカアミ	シマアジ、ヒラマサなど
サイマキ	マダイ、スズキ
イセエビ	石物の好餌
豆ガニ	クロダイ、アイナメ
タンクガニ	クロダイ、アイナメ
カニのツメ	クロダイ、アイナメ
イソガニ	イシダイ
シャコ	スズキ、タイなど
フナムシ	アイナメ、イシモチなど

【小魚類】大型肉食魚用のエサになります。

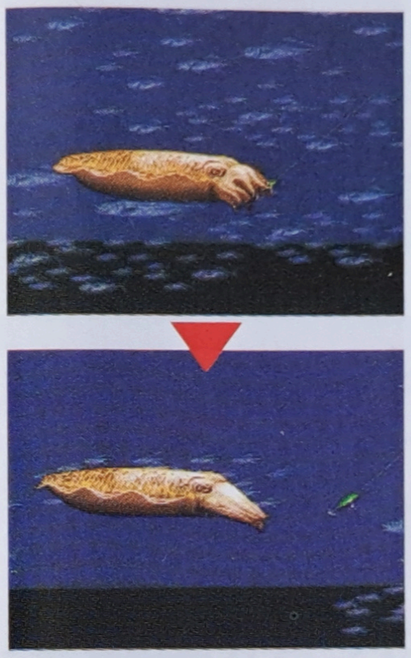
■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
イワシ	ヒラマサ、カンパチ、ヒラメ
アジ	カンパチ、クエ、ヒラマサ、サバ、ヒラメなど
ムロアジ	カンパチ、クエ、ヒラマサ、サバ、ヒラメなど
タカベ	カンパチ、クエ、ヒラマサ、サバ、ヒラメなど
イカ	アジ、イサキ
サバ	カジキ、キンメダイ、マグロ、スズキ、クエ、メダイなど

【その他】対象魚によって用意されている「応急エサ」です。

■エサの名前	■そのエサで釣れる魚
サナギ	クロダイ
ウニ	石物の好餌
ヤドカリ	イシガキダイ、カンダイ、シロギス、タイなど
スイカ	クロダイ

ルアー釣り　ルアーロッド＋ルアーを選択します

竿にルアーロッドを選択すると、命令コマンドの「エサ」が「ルアー」に変わり、これを選ぶと持っているルアーが表示されます。十字ボタンでつけたいルアーを選び、Ａボタンで決定してください。シカケをキャスティングしたら、



ＡまたはＢボタンでルアーを動かし、魚にアピールします。そして、魚が興味をしめすと水中画面になります。

魚のいるタナにルアーの深さを合わせ、ＡまたはＢボタンでルアーを引いたり、ボタンを放してルアーを止めたりしながら、魚を誘います。魚がルアーに食いついたら、ＡまたはＢボタンであわせましょう。

《エサが合っているとき》

自動的に水中画面に切りかわります。

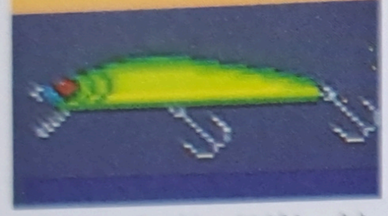
《エサが違うとき》

魚影が逃げてしまいます。深さや種類をよく考え、違うルアーにつけかえましょう。

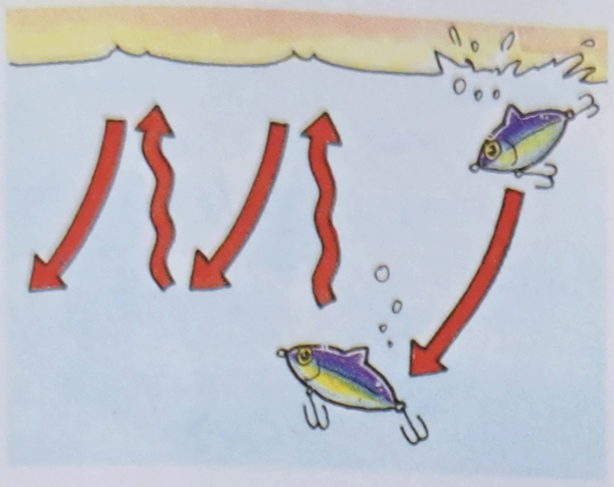
【ルアーの動き】

ここでは、ゲーム中に出てくるいろいろなルアーの特徴や動きを紹介します。

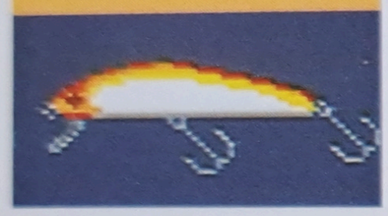
フローティング



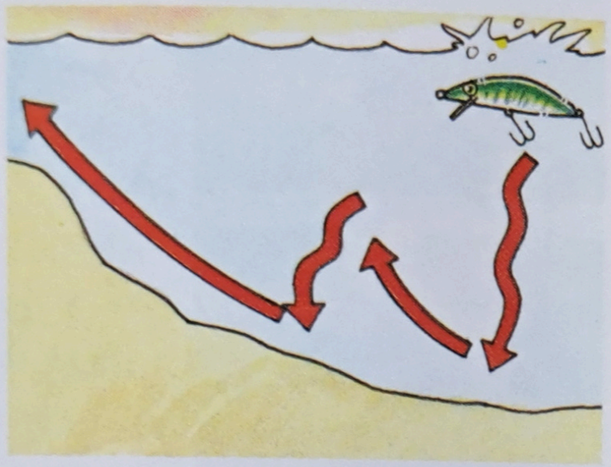
▲水中の表層や中層を泳いで魚を誘います。



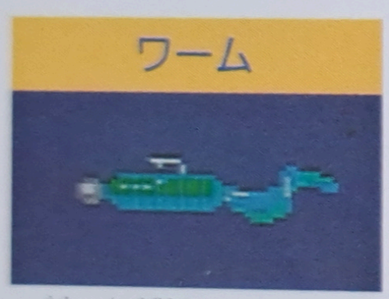
シンキング・餌木



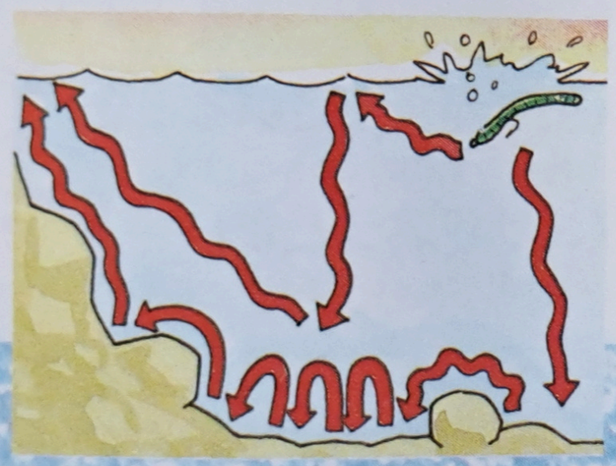
▲動かさず放っておくと重いので沈んでいきます。



ワーム



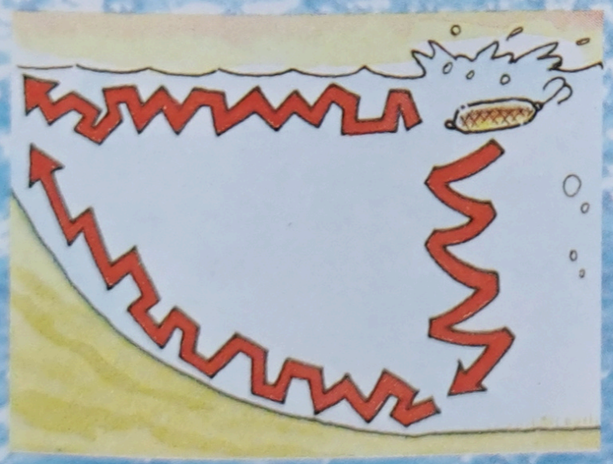
▲海の小動物をまねたものです。底に沈めて魚を誘います。



ジグ

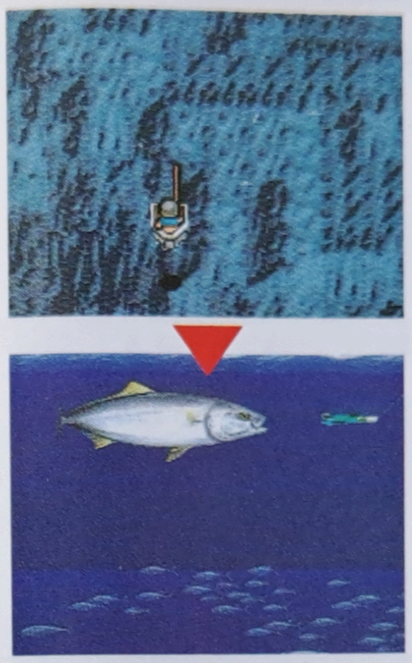


▲オモリにハリをつけたものです。独特の動きをします。



トローリング

トローリングロッド＋ギジバリを選択します。クルーザーに乗らないと、トローリングはできません。



竿やシカケの用意が整ったら、キャスティングしましょう。そして、十字ボタンでクルーザーを操作してギジバリを引っぱります。シカケを引き上げたいときは、AまたはBボタンを押します。

水中画面になったら、魚のいるタナ（魚が泳いでいる層）にエサを合わせ、AまたはBボタンでシカケを上下させると、魚がエサに食いつきます。このとき、AまたはBボタンを押して、あわせましょう。

《ギジバリが合っているとき》

自動的に水中画面に切りかわります。

《ギジバリが違うとき》

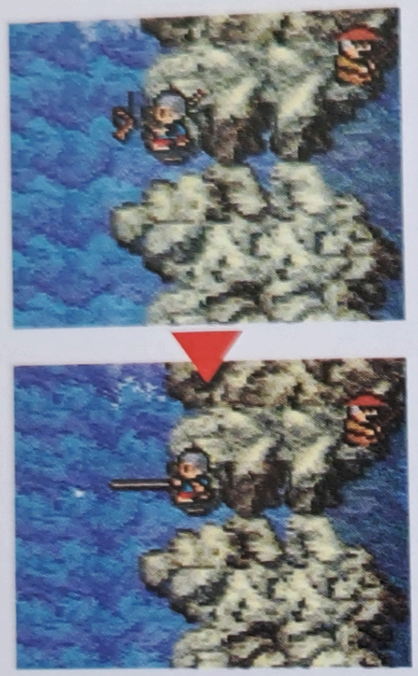
魚影が逃げてしまいます。

《ギジバリの動き》

小魚やイカの形と動きをまねたもの。水面をジャバジャバします。



キャスティング
シカケの投げ方

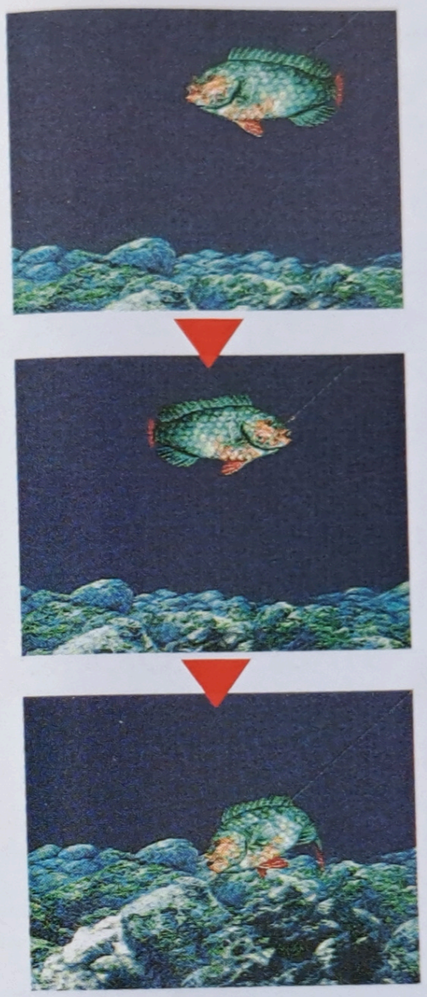


“キャスティング”とは、シカケを投げることです。投げ込みたい方向を向いてから、Bボタンで操作してください。Bボタンを押すとシカケが飛んでいき、ボタンを放すと着水します。Bボタンを長く押していると、シカケは遠くへ飛んでいきますが、糸の長さ以上は飛びません。また、シカケが飛んでいるあいだ、十字ボタンで飛ぶ方向を調節できます。ただし、体力が少ないと遠くに飛ばすことができないので、食事をして体力を回復させてから投げましょう。

●あわせ

“あわせ”とは、あたりがあったときに（“あたり”とは、魚がエサにふれたり、くわえたことがウキの動きでわかること）、竿をあおって魚をハリにかけることです。AまたはBボタンを一回ポン、と押すことで行います。

ファイト
魚の釣り上げ方



あわせが成功すると、いよいよ魚との対決です。魚の釣り上げ方は、基本的にどの釣り方でも共通です。

魚が逃げているあいだは、糸を引くことができません。

魚が止まったら、すかさずAまたはBボタンを押して糸を引きます。

魚が体を曲げて暴れだしたら、ボタンを放して動きが止まるのを待ちます。ここで無理に糸を引くと、魚からハリがはずれてしまいます。

魚が暴れだす前にボタンを放し、魚が静かになったらまた糸を引く、をくり返しながら、少しずつ釣り上げてください。

簡単にハリがスルッとはずれてしまう場合は、ハリの大きさや竿が合っていないことがあります。いろいろなハリや竿で再度チャレンジしてみましょう。

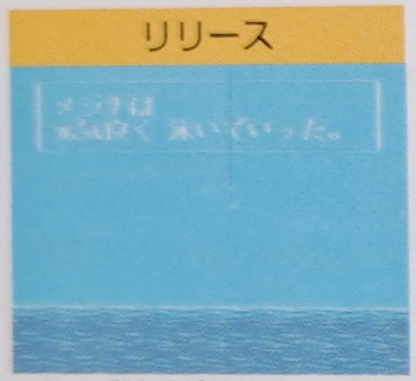
また、引きの強い魚のときは糸の長さが足りなくなり、リールを引いていないのに魚が暴れ、糸が切れてしまうことがあります。そんなときは、大きな竿に変えるか、タメのきく竿に変えましょう。

深いところの魚を釣り上げるには、船電動リールや船イカ釣り用の巻き上げる力の強い竿に変えましょう。

釣り上げ？それともリリース？



▲この画面のときに、AまたはBボタンで魚を取り込みます。



▲釣った魚が若魚のときは、十字ボタンの下を押してリリースしましょう。

“リリース”とは、釣った魚を逃がすことです。

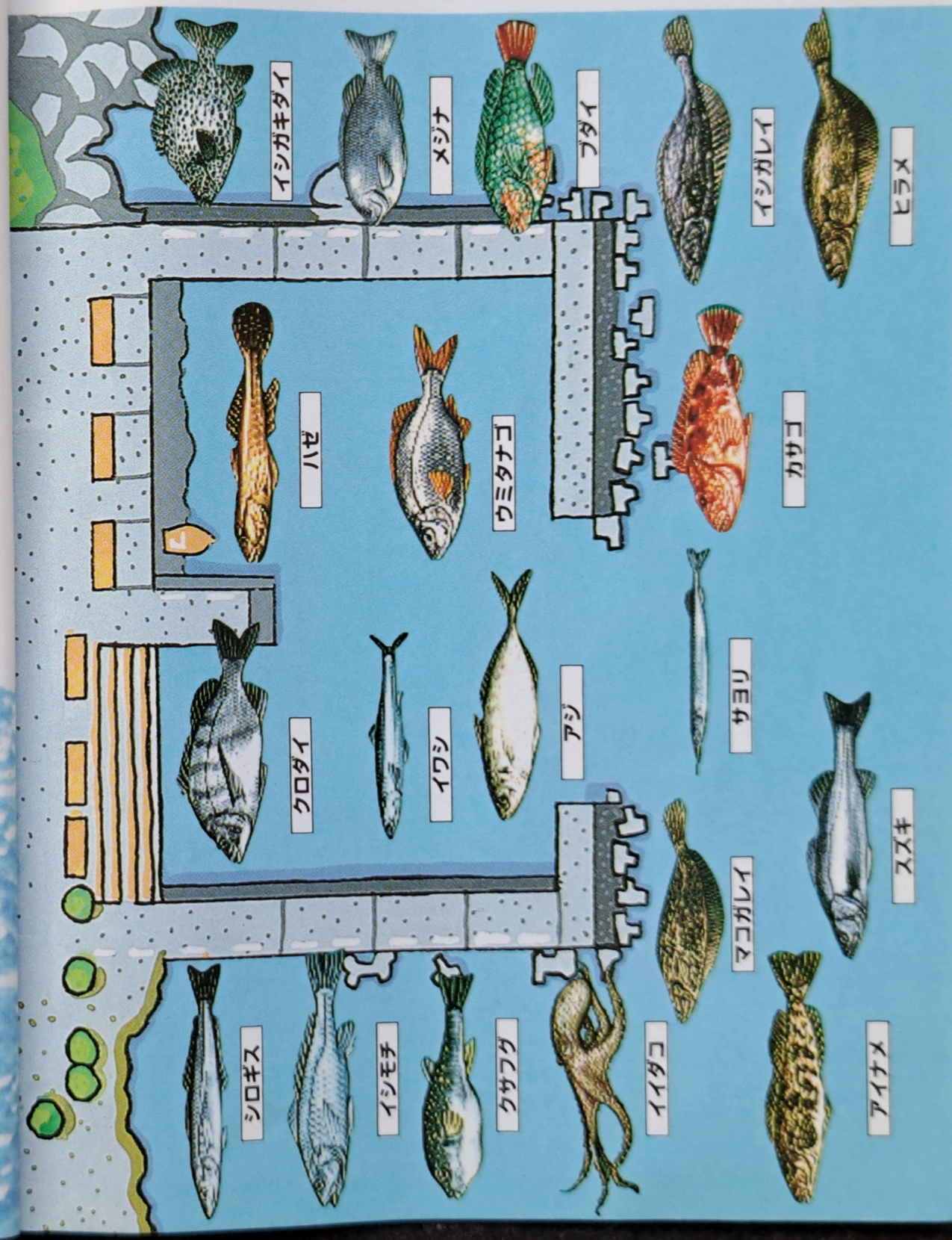
釣り上げると、その魚の大きさが表示されます。若魚を釣り上げたときや、大物のみをねらっているときは、逃がしてあげることをオススメします。

逃がした魚は、次に釣り上げるときまでに大きくなっています。また、めずらしい魚は釣り上げてしまうと、しばらく現れません。ほかの釣り人のために逃がしてあげましょう。ちなみに、リリースされた魚も“釣りノート”に記録されます。

釣り場案内

桟橋

ここがゲームの開始地点。自分の家があり、お店もそろっている便利なところです。また、ここから船に乗って、沼津や大井などの各地に行くことができます。歩いて画面の左端まで行くと海に、右端に行くと磯に出ます。



砂浜

投げ釣りでシカケを遠くに投げ、シロギスをねらいましょう。歩いて画面の右端に行くと防波堤に出ます。

ハゼ
ハゼ
シロギス
シロギス
ハオコゼ
ボラ（イナ）
メゴチ
カレイ
クロダイ
イシモチ
コノシロ
サッパ
アナゴ
カサゴ
シロギス
スズキ
コチ

磯

岩礁やガケがあり大変キケンですが、ゴウカイな磯釣りが楽しめます。歩いて画面の左端まで行くと防波堤に出ます。

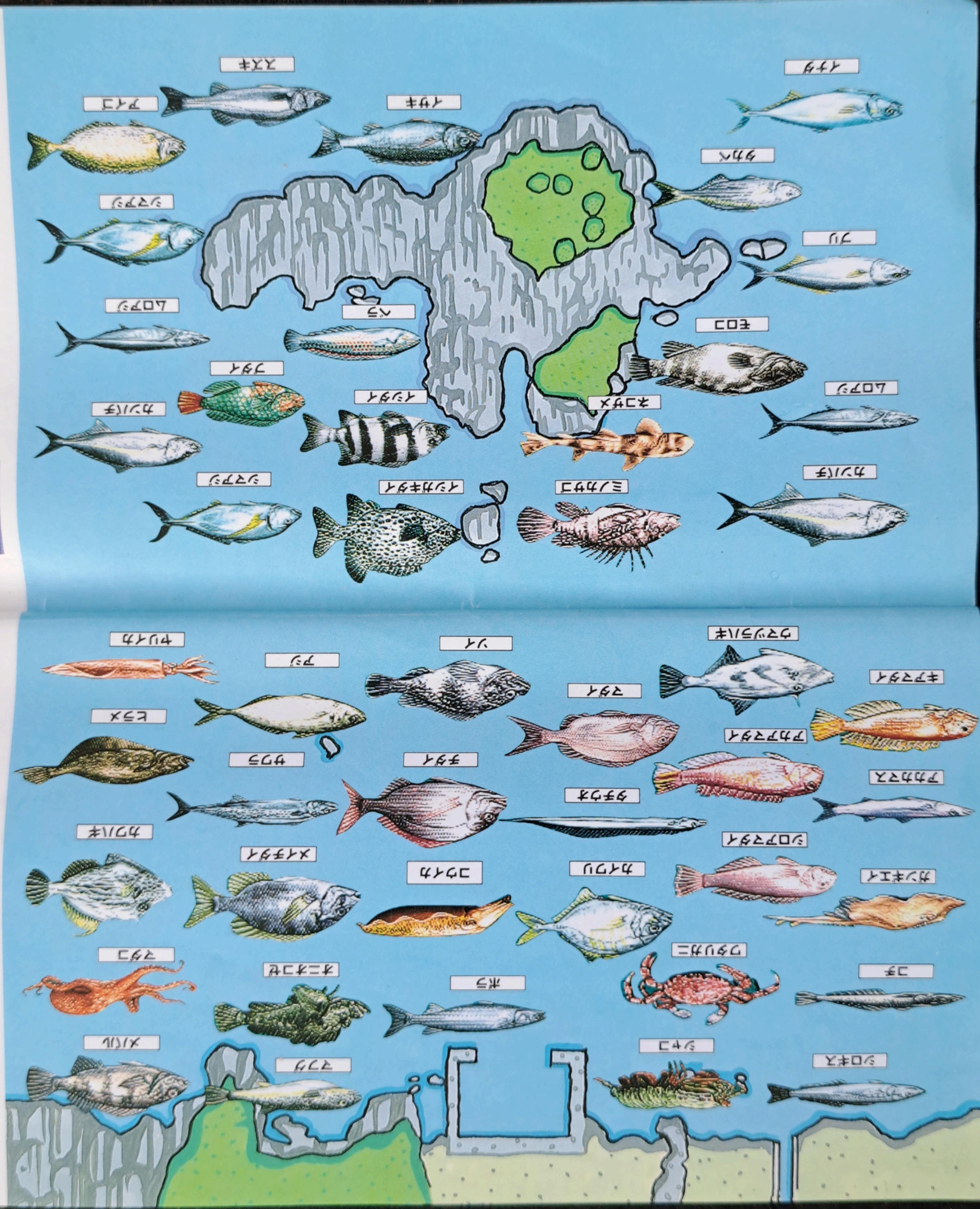
ベラ
ブダイ
クロダイ
タカベ
ウミタナゴ
イズスミ
キタマクラ
イシダイ
クロダイ
ハコフグ
イサキ
クチジロ
イシガキダイ
シマアジ
クチグロ
メジナ
ワカシ
メジナ
カンパチ
カンパチ

海岸

ちかくの海や湖、川に生息する魚。

海底

ふかい海の底にすむ魚。



外洋

潮の流れが速いので、釣り船かクルーザーで来ないと流されてしまいます。カジキやマグロ相手にトローリングはもちろん、水深800mほどもある海底で深海釣りも楽しめます。画面の上まで行くと沿岸に出ます。



離島

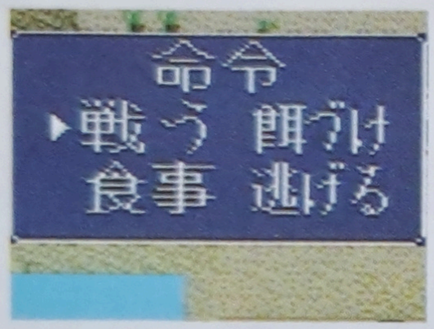
絶海の孤島で、磯釣りのあこがれの名礁です。弁当や飲み物をしっかり持って行きましょう。



動物とのつき合い方

移動の途中に突然現われ、主人公を襲ってくる動物たち。彼らとうまくつき合っていく方法は……？

コマンドの説明



これが動物と戦闘時の命令コマンドです。

戦う

「戦う」を選ぶと、画面上にアタックポイントが表示され、あちこちにポイントが移動します。このポイントが動物と重なったときにAボタンを押すと、攻撃できます。動物にはそれぞれ弱点があり（カモメならおなか…など）、その弱点を攻撃すると、より大きなダメージを与えることができます。

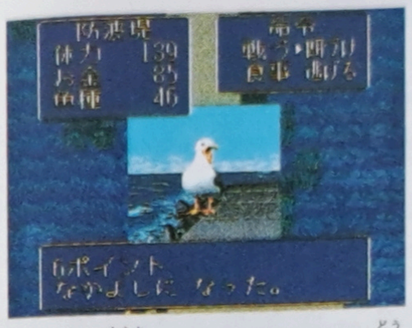


▲白く光る場所が弱点です。

動物を倒すと力をつけて、体力を上げることができます。ただし、戦うとその動物との仲が悪くなり、仲が悪くなった動物は、いきなり攻撃をしかけてきたりします。戦ってばかりいると、その動物は絶滅してしまうので注意しましょう。

餌づけ

動物には、餌づけできるヤツとできないヤツがいます。餌づけできる動物には、持っている食料や釣った魚をあげることができ、それによってだんだん仲よくなっていきます。仲よくなった動物は、いきなり襲ってきたりしなくなります。なかでも鳥と仲よくなると、鳥山が現れ大物のいる場所を教えてくれたりします。ちなみに、餌づけされた動物はたびたび現れますが、魚を盗まなくなります。



▲ムダな戦いはなるべくさけ、動物と仲よくしましょう。

食事

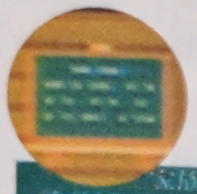
動物と戦うと体力が減ってしまうので、食事をして体力を回復します。持っている食料が表示されるので、十字ボタンで食べたい食料を選択し、Aボタンで食べましょう。体力が少ないと、動物と戦っても少ししかダメージが与えられません。

逃げる

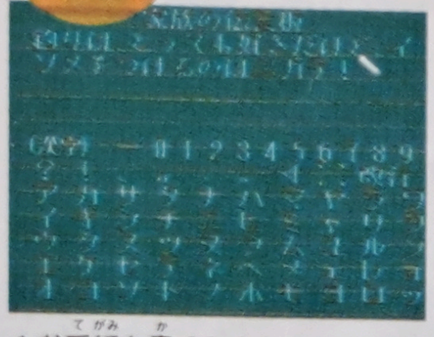
運がよければ、動物から逃げ出すことができます。ただし、運が悪いと動物につかまってしまい、攻撃されてダメージを受けてしまいます。

ワンポイントアドバイス

●家族へ伝言を残そう



これが家族の伝言板です。

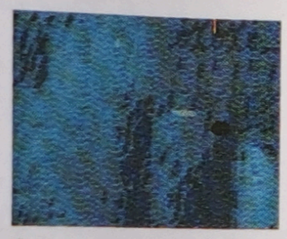


▲お手紙を書くもよし、メモするのもよし。いろいろ使ってみてください。

主人公たちの家には、「家族の伝言板」があります。伝言板の前に立つと画面に伝言板が表示され、そこにあるメッセージを読むことができます。伝言を入力したい場合は、伝言板が表示されている画面でAボタンを押せば、伝言を書くための文字が表示されます。

ここで書いた伝言は、4人それぞれのファイルで共通して見ることができるので、友だちどうしで使うと楽しいかも。

●魚の大きさは魚影と音で



泳いでいる魚のおおまかな大きさは、魚影を見るとわかります。大物をねらっている人は、ちょっとでも大きな魚影を追いましょう。また、魚を釣り上げるとき、魚が動く音でもおおまかな大きさがわかります（例えば、シャカシャカいうのは小魚、ブリブリいうのは大型魚）。

●エサは虫メガネでさがそう



アイテムの虫メガネを買ったら、砂浜や浅瀬はもちろん、花や洞窟の床などいろいろ見てみましょう。思わぬエサや食料が見つかることも……。

●“海のぬし”との対決

海のぬしとのファイトで失敗して釣りのがしても、海のぬしは疲れて力が弱っています。お地蔵さまでゲームを記録しておきましょう。

⚠注意

健康のため、ゲーム画面からできるだけ離れてご使用ください。
長時間使用する時は、適度に休憩してください。
めやすとして1時間ごとに10〜15分の小休止をおすすめします。スーパーファミコンをプロジェクションテレビ（スクリーン投影式のテレビ）に接続すると、残像現象（画面ヤケ）が生ずるため、接続しないでください。

⚠警告

火災や感電を防止するために次のことを必ず守ってください。

●使用後はACアダプタをコンセントから必ず抜いておいてください。

〈使用上のお願い〉

●精密機器ですので、極端な温度条件下での使用や保管及び強いショックを避けてください。また、絶対に分解しないでください。
●端子部に手を触れたり、水にぬらすなど、汚さないようにしてください。故障の原因となります。
●シンナー、ベンジン、アルコール等の揮発油でふかないでください。
●カセットの脱着時には必ずスーパーファミコン本体の電源スイッチをお切りください。

制作……株式会社パック・イン・ビデオ
エグゼクティブ・プロデューサー…木津　精一
プロデュース……宮沢　徹
プログラム……鈴木　丈司
　　宮沢　徹
原作……有田　和博／有限会社遊遊
企画……宮沢　徹
ルーキー……吉田　雪舟
グラフィック……松田　淳／有限会社フェルガ
　　田中　童／有限会社フェルガ
　　石黒　誠一郎／有限会社フェルガ
音楽……林　克洋
絵はがきデザイン……富田　千穂
取扱説明書……株式会社100パーセント
テストプレイ……有限会社ポールトゥウィン
パッケージイラスト……大久保　敏邦
キャラクターイラスト……松本　剛



©1996 PACK-IN-VIDEO

ゲーム内容について、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。
かならずハガキか封書でお願いします。

株式会社 パック・イン・ビデオ
〒107　東京都港区南青山3-17-14　中山ビル6F

スーパーファミコンは任天堂の登録商標です。

FOR SALE AND USE IN JAPAN ONLY AND COMMERCIAL RENTAL PROHIBITED.
本品は日本国内だけの販売および使用とし、
また商業目的の賃貸は禁止されています。